



青年部は1月26日、酒田市で盟友交流会を開きました。28人が参加し、平成30年度活動報告やボウリング大会で交流を深めました。

活動報告は御船浩弥農政部長がスライドを使い説明しました。食農教育活動の一環として力を入れて行っている、「上京運動」や「田舎まるかじりツアー」の今年度実績を紹介。各支部活動では育苗共励会、地元小学校での田植えや稲刈りの指導、歩刈り、コンプライアンス研修などを報告しました。

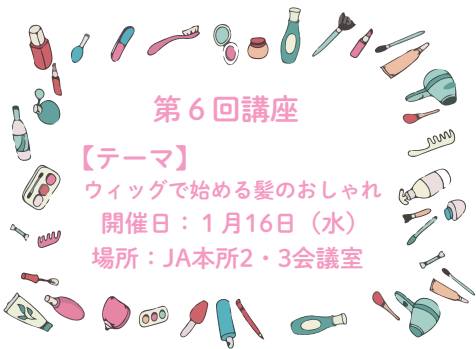
青年部では今後の展望として、「上京運動」や「田舎まるかじりツアー」などの食農教育活動を継続するとともに、地元小学校への食農教育活動の展開、休耕田の利活用や農家経営安定と所得増大のための勉強会などを開くこととしました。

活動報告の前に行ったボウリング大会では、個人の部で新堀支部の山木貴之支部長が優勝。団体の部では酒田支部が優勝しました。

交流会は、青年部本部役員だけでなく支部の盟友が本部活動をしっかり理解するため、また、支部を越えて盟友同士交流することを目的に毎年開いています。



## 女性大学 マナビーマイト2018



今回は株式会社アデランスより海野里美アデランス山形店長(写真右)、石山賢二アデランス酒田店長(写真左)を講師に迎え、ウィッグで始める髪のおしゃれについてと、頭皮と髪のケアを学びました。お2人とも毛髪診断士®という資格を持つ、髪と頭皮のスペシャリストです。



皆さん、どの方がウィッグ着用かわかりますか？正解は、全員です！試着した受講生がモデルとなり、ウィッグファッションショーをしました。試着した受講生は「軽くて着けていることを忘れるくらい」と笑顔。髪が決まると笑顔がさらに輝きます♪



ウィッグに実際に触れる受講生たち。「すごく軽い！」と驚きの声があがっていました。豊富な髪質と色で、「どれを試着しようか迷う～」とお悩みの声も。石山氏は「ウィッグの使用で白髪を染める回数も抑えられ、髪と頭皮にも優しくなる」とアドバイスしました。



ウィッグ試着の後は頭皮ケアを学びました。赤いLEDの光を当てると、細胞が活性化するという装置を体験。海野氏は「頭皮の健康が髪の健康につながる。シャンプー時も頭皮を意識してみてください」と話しました。

次回は2月20日(水)第7回講座修了式です。